

2022 年秋学期/サンディエゴ州立大学 帰国生アンケート

※注意※ ここで記載されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

1. 授業について

授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

月曜日から木曜日まで3限ある。9時から授業が始まり、2時15分で終わる。クラスは最初にテストを受け、レベルごとに分けられる。授業がスタートすると最初にアテンダンスを取られる。クラスではグループごとに分けられて授業を進めることが多く、コミュニケーションが取れて良い。毎回授業ごとに先生がランダムに決めるので色々な人と交流が取れる。授業の中から課題が出されることもある。クラスごとによるが、私は多い方ではなかった。アプリで提出することがあったり、直接というもあるので、間違えないように聞くことが大事。

進め方は特に早いわけでもなく、とても簡単な授業でした

実力クラス別に分かれていて、ペアやグループでディスカッションをしたり授業スピードはクラスによって異なっていた。

クラスメイト全員で積極的に授業に参加する、参加型授業がほとんどだった。

クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

最初の1ヶ月は夏休みだけの日本人留学生が50人はいた。クラスは9割日本人だった。その後も、日本人の割合がクラスのレベルが低いほど多かった。外国人は韓国人やサウジアラビア、イタリア人が多かった印象。1番は日本人が多い。

クラスの人数は20人くらいでそのうち15人くらいが日本人で5人くらいが外国人でした。韓国、台湾が多かったです

クラス人数20人ほど。半々くらい。サウジアラビア、韓国、中国、メキシコ、イタリア、スイス、コロンビア、コンボ、モロッコなど。

日本人以外の留学生と日本人はちょうど半々だった。韓国、スイス、イタリア、サウジアラビアなどがいた。

クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

ラフな感じでスタートし、先生も明るいし優しい、外国人がよく発言するので、発言しやすい環境だった。

みんなとても仲良く、発表も進んでしていました

明るかった。留学生の積極性に感心した。

とても楽しい雰囲気、先生が生徒を楽しませてくれようとしているのが伝わってきた。日本に比べて生徒の授業への参加が積極的だった。

授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

ハロウィンの日は、メキシコの国境に近いこともあり、メキシコの方が多いで街中でメキシコの文化も学べる。ハロウィンが近づくと死者の日の祭壇で飾るもの1つ1つの意味を学べたり、死者の日に食べるパンを先生が持ってきて食べられたりした。クラスも少し飾られていて死者の日を体験することができた。

映画を見てそれについて考える授業が1番印象に残っています

地震についてのトピック

Thanksgiving

授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

日本人が多くても英語で頑張って話す。グループワークではどうしても日本人同士になることが多かったが、英語を喋ること。

とにかく英語を聞き逃さないように努力していました

予習復習、先生に質問、わからないところを日本人以外の友達に聞く。

聞き逃しがないように細かい情報にも注意して授業を聞いた。

2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

ルームメイトはいましたか。	ルームメイトはどこの国の人でしたか。
1人 (1人)	日本
0人 (3人)	-

通学手段	通学時間	主に食事はどこでとっていましたか。
バス (3人)	15~30分 (3人)	ホームステイ先 (4人)
電車 (1人)	30~45分 (1人)	

部屋に用意してあったものは何ですか。	自分で用意したものは何ですか。
家の鍵、水筒、お菓子、毛布、ドライヤー、タオル。	お風呂用品、
ベッド、机、クローゼット、ジャンパーリンズボディソープ	ドライヤー、ヘアアイロン、櫛
タオル、洗濯物入れ	昼食、シャンプー、ボディソープ
-	髭剃りクリーム

ホームステイ生活をする上で、日本と違って戸惑ったこと、驚いたこと。

洗濯は1週間に一回。土足。

夜ご飯がすごく早い時間に食べること

洗濯が週1

シャワーの使い方

ホームステイ生活を快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。

土足の場合、部屋で靴を脱いでスリッパなどの快適な履物に変えた方が良い。

ホームステイ先のホストマザーやホストファザーと仲良くすること

沢山の時間をホストファミリーと過ごして仲良くなる。

わからないことはすぐに聞く

パソコンは持参 しましたか	携帯電話	インターネットは部屋から 接続可能でしたか。	その際に費用は かかりましたか。
はい (4人)	日本からSIMカードを持参 (3人)	ワイヤレスで可能 (2人)	いいえ (4人)
	日本の携帯をそのまま持参 (1人)	不明 (2人)	

大学主催のプログラム/イベント/ボランティア/サークルなど。	学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など
日本人の交流会や、大学でカーニバルやパーティー、コンサートがあったので行っていた。	ファッションバレーというモールがあったのでよく行っていた他には大学の横にポキが食べられるお店があったのでお昼によく食べていた。2000 円くらいするので高い。休日にはビーチにもよく行っていた。夕陽がサンディエゴは綺麗なので必ず 1 週間に一回は見に行っていた。
大学主催のイベント入ったらサークルのようなものに入っていました	ポキ、ボバ
友達とカフェに行って話す。大学でほぼ毎日イベントがあるので参加した。	ジム
JSA という日本に興味がある人が集まるサークル	学校のジム

3. 留学前準備について

留学前に取り組んだ準備
必要な書類まとめ。
英語の勉強
英会話のポッドキャストを聞く。

留学前にしておけばよかったと思う準備
文法の復習
留学先の気候や観光スポット

日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの
何回もホストしたことがあるホストファミリーが多いのでお箸や扇子、などはたくさん持っている人が多い。お菓子がいい。喜んでいたのはおにぎりせんべい。友達の韓国人にも喜ばれた。
日本のお茶
綿棒、生理用品、スリッパ、ボストンバッグ。スターバックスの日本限定マグカップ、抹茶の粉末、日本のお菓子。
日本のスナック

日本から持っていく必要のなかったもの
シャンプーリンスボディソープ
沢山の服

日本から持参すればよかったと思ったもの
現金をもっと持っていけばよかった。
日本食
防寒着

4. 留学費用について

お金をどのように準備しましたか。	日本円でいくらぐらい準備しましたか。
クレジットカードで基本的に生活していた。あと、クレジットカードは2枚持っていくのをおすすめします。現金も無くなったら送金してもらっていた。会計を分けられない時とかに現金で返したりすることがあるから。	クレカ上限30万、現金合計で25万
クレジットカード3枚	クレジットカード上限なし
クレジットカード、現金	クレジットカード3枚(マスターカードとVISA)、現金15万
クレジットカード	クレジットカード上限30万、現金15万円分

現地で支払った住居費と食費を教えてください。	テキスト代と通学費はそれぞれいくらぐらいかかりましたか。
食費が特にお金がかかった。カリフォルニアは物価が高かった。月10万はかかっていたと思う。ホストファミリーの家で夜ご飯をなるべく食べるようにしたらもっと抑えられる。	私のクラスは1クラスしかテキスト買わなくてよかった。Amazonで買わなければいけなかった。値段が一人一人違った。
食費が30万ほど	テキスト代で5000円
昼食費 月70ドルくらい	100-150ドル
住居費は払ってないです。食費は月約6万	テキスト6000円、通学2万円くらいです

旅行(大学主催以外)をした場合の期間、費用、行先、手配方法など
LAが近いのでよく行っていた。バスでも行けるが車でも2時間ほどで行ける。バスは往復30ドル程度だった。ウーバーをLA内でも移動手段にも使っていた。高くはなるが安全と確実なのでLAのダウンタウンではあまり歩かない方がいい。
ニューヨーク、3日、10万、飛行機
二泊三日 500ドルくらい。デンバー(ホストマザーが勧めてくれた) 飛行機、ホテル自分で手配した。
ホストファミリーとお出かけ。外食や買い物など。

その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。
平均10万
旅行で30万
ブラックフライデーの日にホストファミリーとアウトレットに行ったので300ドルくらい使った。
旅行費約10万、買い物費約15万

5. 学習面について

語学力・コミュニケーション能力の自己分析
リスニングとスピーキングは確実にのびた。コミュカが大事だと思います。
語学力は行く前に比べ格段に上がりました。コミュニケーション能力も外国人と話すことへの恐怖心が消え、日本へ帰ってきてからも外国人にあったら話しかけることができるようになりました
コミュニケーション能力は上がったと思う。ネイティブの会話を聞いてスラングはまだ理解できないがほとんど理解できるようになり、会話表現をたくさん覚えた。
授業内のプレゼンテーション

留学前の目標とその達成度

日常会話をできるように目標にしていたが、ホストファミリーと政治や社会情勢についてなど質問されることが多く、自分の意見を伝え、そっちの話もできるようにになった。

4ヶ月でとにかくたくさんの外国人の友達を作ること为目标にしていました。実際たくさんの国に友達ができ、達成度はとても高いです。

目標: たくさんの人と関わって価値観や視野を広げる。→ 沢山の国の人と関わって色々なカルチャーを知り勉強になった。

留学前の目標は留学を楽しむことだった。達成度は100%だといえる

留学を通しての成長ポイント

外国人とのコミュニケーションの取り方が上手になった。

コミュニケーション能力です。

発言力、適応力、実行力の向上

実践的に英語が身についた

留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

留学後に留学中よりもモチベが高くなって、家ではひたすら英語を喋ったり英語を聞いたりしている

留学前はそんなに英語に興味があったわけではなかったけど留学して、もっと映画をペラペラに話せるやうになりたいと思うようになりました。留学後も、日本でも英語が喋れる環境を作ろうと努力しています

時には言いたいことがまだしっかり伝えられずモヤモヤすることもあったが、留学前に比べて帰国後のほうがモチベーションが上がった。

もっと英語を勉強しようと思った。多言語を勉強する重要性を感じた

留学中 100%力を振り絞った瞬間

パーティーでの交流。自分でもびっくりするくらいペラペラ喋っていた。

最初のクルージングで外国人の友達をたくさん作ろうと自分の持っているコミュニケーション能力を最大に発揮したくさん友達をつくりました

授業内のプレゼンテーション

留学先大学の良かった点

先生がみんなフレンドリーでなんでも助けてくださった。

大学は本当に広くて、何でもあって、最高でした。移動式遊園地ができたり、パーティーのようなものがあつたり本当に楽しかったです。

サンディエゴが大好きになった。カリフォルニアの気候や雰囲気、海が大好きなのでとても合っていた。東海岸よりも西海岸のほうが好き。大学がとても施設が整っていて、ジムや図書室も広く充実している。コンサート会場やアリーナがあり、バスケの試合やコンサートを見にいくことができた。

とても広くてコンビニやカフェなど便利な建物もあつたのがよかった。